

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-307724

(43)Date of publication of application : 02.11.2000

(51)Int.Cl.

H04M 3/42

H04L 12/54

H04L 12/58

H04Q 3/58

(21)Application number : 11-108930

(71)Applicant : NEC TELECOM SYST LTD

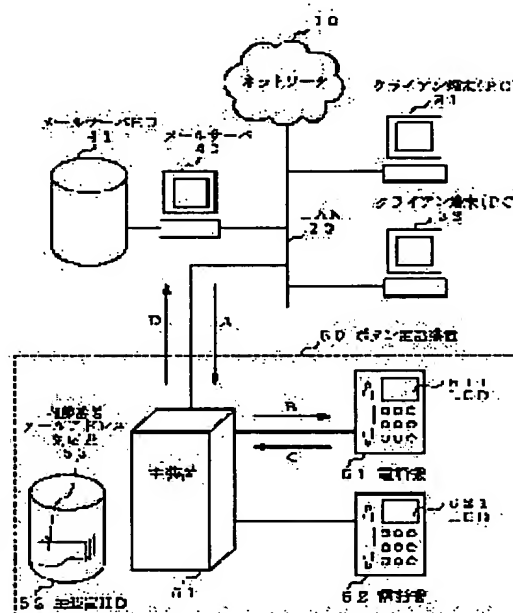
(22)Date of filing : 16.04.1999

(72)Inventor : MITSUI TETSUYA

(54) KEY TELEPHONE SYSTEM, ELECTRONIC MAIL SYSTEM USING IT, MAIL ARRIVAL NOTICE AND TRANSFER METHOD**(57)Abstract:**

PROBLEM TO BE SOLVED: To attain confirmation of the arrival of an electronic mail and a transfer instruction of the electronic mail only with an extension telephone number without the need for an operation of an electronic mail software program and for checking a mail address.

SOLUTION: A cross reference table 53 between extension numbers of key telephone sets 61, 62 and a mail address of a user is registered in a master set 51 of a key telephone system 50. At the arrival of an electronic mail, a mail server 41 transmits a mail arrival notice including a mail address to the master set via a LAN 20. The master set detects an extension number corresponding to the mail address, transmits incoming call display information to a corresponding key telephone set, where the information is displayed. When the user of the key telephone set enters dial information denoting an electronic mail transfer request including the extension number of the key telephone set of a transfer destination user, the master set obtains the mail address from the extension number and transmits a transfer request to the mail server.

**LEGAL STATUS**

[Date of request for examination] 24.03.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number] 3278632

[Date of registration] 15.02.2002

[Number of appeal against examiner's decision
of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-307724

(P2000-307724A)

(43) 公開日 平成12年11月2日 (2000. 11. 2)

(51) IntCl ⁷	識別記号	F I	テーマコード (参考)
H 0 4 M 3/42		H 0 4 M 3/42	B 5 K 0 2 4
H 0 4 L 12/54		H 0 4 Q 3/58	1 0 7 5 K 0 3 0
12/58		H 0 4 L 11/20	1 0 1 B 5 K 0 4 9
H 0 4 Q 3/58	1 0 7		9 A 0 0 1

審査請求 有 請求項の数 7 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願平11-108930

(22) 出願日 平成11年4月16日 (1999. 4. 16)

(71) 出願人 000232106

日本電気テレコムシステム株式会社

神奈川県川崎市中原区小杉町1丁目403番地

(72) 発明者 三井 哲也

神奈川県川崎市中原区小杉町一丁目403番地 日本電気テレコムシステム株式会社内

(74) 代理人 100082935

弁理士 京本 直樹 (外2名)

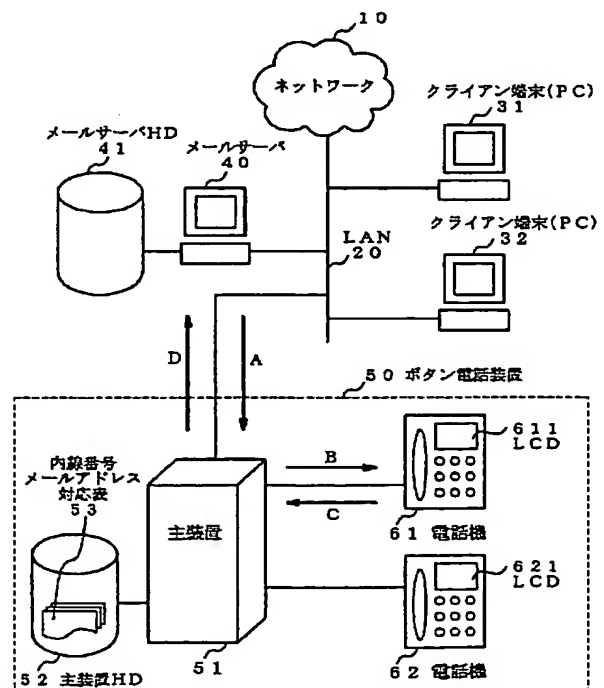
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ボタン電話装置、それを用いた電子メールシステム及びそのメール着信通知、転送方法

(57) 【要約】

【課題】 電子メールソフトの操作や、メールアドレスの調査をせずに、内線電話番号だけで、電子メールの着信確認及び転送指示を可能とする。

【解決手段】 ボタン電話機 61、62 の内線番号と、その利用者のメールアドレスとの対応表 53 をボタン電話装置 50 の主装置 51 に登録しておく。メールサーバ 41 は、電子メールの着信があると、メールアドレスを含むメール着信通知を LAN 20 を介して主装置に送出する。主装置にてメールアドレスに対応する内線番号を検出し、対応するボタン電話機に対し着信表示情報を送出し、表示させる。利用者が転送先利用者のボタン電話機の内線番号を含む電子メール転送要求を示すダイヤル情報を入力すると、主装置は、内線番号からメールアドレスを求めて、メールサーバにメール転送要求を送出する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】それぞれ異なる内線番号が割り当てられ利用者が特定される複数のボタン電話機と、前記複数のボタン電話機に対する発着信制御を行なう主装置とを備えるボタン電話装置において、

前記主装置が、LANを介して電子メールシステムのメールサーバと接続されるとともに、前記ボタン電話機ごとの内線番号と当該電話機の利用者の前記電子メールシステム上で割り当てられたメールアドレスとの対応を示した内線番号メールアドレス対応表を有し、前記メールサーバから受信メールアドレスを含む電子メールの着信通知を受けると当該メールアドレスをキーとして前記内線番号メールアドレス対応表を検索し、当該メールアドレスに対応する内線番号を検出すると、当該内線番号を割り当てられたボタン電話機に対し前記電子メールの着信通知に基づく着信表示情報を送出し、前記各ボタン電話機が、情報の可視表示を行う表示器を有し、前記主装置から前記着信表示情報を受けると前記表示器に表示することを特徴とするボタン電話装置。

【請求項2】前記各ボタン電話機が、利用者からの電子メールを転送すべき転送先利用者の利用するボタン電話機の内線番号を含む電子メール転送要求を示すダイヤル情報を受けると前記主装置に送出し、前記主装置が、前記ボタン電話機からの前記電子メール転送要求を示すダイヤル情報を受けると前記転送先利用者の内線番号を抽出し、当該内線番号をキーとして前記内線番号メールアドレス対応表を検索し、当該内線番号に対応するメールアドレスを検出すると、前記着信通知を受けた電子メールの当該メールアドレスへの転送要求を示すメール転送要求を前記メールサーバに送出することを特徴とする請求項1記載のボタン電話装置。

【請求項3】前記主装置が、主装置全体の制御を司る制御手段と、前記各ボタン電話機とのインタフェースをとるボタン電話機インタフェース手段と、前記各ボタン電話機に表示するメッセージ内容を記憶するメッセージ記憶手段と、前記各ボタン電話機に表示する表示情報を生成する表示情報生成手段と、LANを介して電子メールシステムの前記メールサーバとのインタフェースをとるCTIインタフェース手段と、前記各ボタン電話機の内線番号と当該電話機の利用者のメールアドレスとの対応を示した内線番号メールアドレス対応表を記憶した主装置記憶手段とを有することを特徴とする請求項2記載のボタン電話装置。

【請求項4】LANを介して相互接続するとともに外部ネットワークと接続され、前記外部ネットワーク及び相互間で電子メールの送受信を行うメールサーバと複数のクライアント端末とを有し、前記LANを介して前記メールサーバと請求項2または3記載のボタン電話装置の主装置とを接続し、前記クライアント端末と前記ボタン電話装置のボタン電話機との両方を利用する利用者の

各々に固有に割り当てられたメールアドレスと内線番号との対応情報を前記主装置に登録し、前記主装置にて内線番号とメールアドレスとの相互変換を行うことにより、前記利用者に対し前記クライアント端末を使用せずに前記ボタン電話機を使用してその内線番号のみにより電子メールの着信通知の受領及び電子メールの転送指示を可能としたことを特徴とする電子メールシステム。

【請求項5】互いに物理的に遠く離れた複数地点に請求項4記載の電子メールシステムをそれぞれ設け、各メールサーバ間を電子メールシステム用のネットワークで接続するとともに各ボタン電話装置の主装置間を電話システム用のネットワークで接続し、ある地点のボタン電話装置から他の地点のボタン電話装置に電子メールの着信確認要求と転送要求とを行うことにより、遠隔地のメールサーバに着信した電子メールの確認と当該電子メールの任意のメールサーバへの転送とを可能としたことを特徴とする電子メールシステム。

【請求項6】それぞれ異なる内線番号が割り当てられ利用者が特定される複数のボタン電話機に対する発着信制御を行なうボタン電話装置の主装置に、LANを介して電子メールシステムのメールサーバを接続し、前記ボタン電話機ごとの内線番号と当該電話機の利用者の前記電子メールシステム上で割り当てられたメールアドレスとの対応を示した内線番号メールアドレス対応表を登録しておき、

前記メールサーバに電子メールの着信があると、受信メールアドレスを含む電子メールの着信通知を前記主装置に送出し、

前記主装置にて、当該メールアドレスをキーとして前記内線番号メールアドレス対応表を検索し、当該メールアドレスに対応する内線番号を検出すると、当該内線番号を割り当てられたボタン電話機に対し前記電子メールの着信通知に基づく着信表示情報を送出し、

前記ボタン電話機にて、前記着信表示情報を可視表示することを特徴とするボタン電話装置によるメール着信通知方法。

【請求項7】それぞれ異なる内線番号が割り当てられ利用者が特定される複数のボタン電話機に対する発着信制御を行なうボタン電話装置の主装置に、LANを介して電子メールシステムのメールサーバを接続し、前記ボタン電話機ごとの内線番号と当該電話機の利用者の前記電子メールシステム上で割り当てられたメールアドレスとの対応を示した内線番号メールアドレス対応表を登録しておき、

前記メールサーバに電子メールの着信があると、受信メールアドレスを含む電子メールの着信通知を前記主装置に送出し、

前記主装置にて、当該メールアドレスをキーとして前記内線番号メールアドレス対応表を検索し、当該メールアドレスに対応する内線番号を検出すると、当該内線番号

を割り当てられたボタン電話機に対し前記電子メールの着信通知に基づく着信表示情報を送出し、前記ボタン電話機にて、前記着信表示情報を可視表示し、前記利用者からの電子メールを転送すべき転送先利用者の利用するボタン電話機の内線番号を含む電子メール転送要求を示すダイヤル情報を受けると前記主装置に送出し、前記主装置にて、前記電子メール転送要求を示すダイヤル情報から前記転送先利用者の内線番号を抽出し、当該内線番号をキーとして前記内線番号メールアドレス対応表を検索し、当該内線番号に対応するメールアドレスを検出すると、前記着信通知を受けた電子メールの当該メールアドレスへの転送要求を示すメール転送要求を前記メールサーバに送出することを特徴とするボタン電話装置によるメール転送方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明はボタン電話装置、それを用いた電子メールシステム及びそのメール着信通知、転送方法に関し、特にLAN上に構築された電子メールシステムのメールサーバに着信した電子メールをボタン電話機により確認し転送させることができるボタン電話装置と、それを用いた電子メールシステムと、そのメール着信通知方法及びメール転送方法とに関する。

【0002】

【従来の技術】パソコン等のクライアント端末とメールサーバとを収容したLAN（ローカルエリアネットワーク）を外部のLANや公衆網とネットワーク接続し、メールサーバを介してネットワーク上の端末相互間でメールメッセージ（電子メール）を送受信する電子メールシステムが構築されている。この電子メールシステムを利用する各利用者（ユーザ）にはそれぞれ固有の電子メールアドレスが割り当てられており、電子メールの送受信及び転送は、この電子メールアドレスに基づいて宛先が決められる。

【0003】従来、各ユーザが自分宛ての電子メールの着信を確認するためには、端末（パソコン）上の電子メールソフトを操作しメールサーバにアクセスする必要があった。また、電子メールを他のユーザに転送するにも、同様に電子メールソフトを操作し、メールサーバにアクセスし、転送先の電子メールアドレスを調べて、電子メールを転送するという一連の作業が必要であった。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】通常、各ユーザは電子メールシステムの端末の他に、電話システムの電話機を使用可能である。例えば、同一の組織や構内に所属する各ユーザは、同一の構内交換機（ボタン電話装置）に収容された各電話機をそれぞれ専用で使用可能であり、その電話機に割り当てられた内線電話番号で識別可能である。

【0005】本発明の目的は、電子メールソフトを操作することなく、また転送先のユーザの電子メールアドレスを調べることなく、転送先のユーザの内線電話番号をダイヤルするだけで、電子メールの転送が可能になるボタン電話装置、それを用いた電子メールシステム及びそのメール着信通知、転送方法を提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】本発明の請求項1に係るボタン電話装置は、それぞれ異なる内線番号が割り当てられ利用者が特定される複数のボタン電話機と、前記複数のボタン電話機に対する発着信制御を行なう主装置とを備えるボタン電話装置において、前記主装置が、LANを介して電子メールシステムのメールサーバと接続されるとともに、前記ボタン電話機ごとの内線番号と当該電話機の利用者の前記電子メールシステム上で割り当てられたメールアドレスとの対応を示した内線番号メールアドレス対応表を有し、前記メールサーバから受信メールアドレスを含む電子メールの着信通知を受けると当該メールアドレスをキーとして前記内線番号メールアドレス対応表を検索し、当該メールアドレスに対応する内線番号を検出すると、当該内線番号を割り当てられたボタン電話機に対し前記電子メールの着信通知に基づく着信表示情報を送出し、前記各ボタン電話機が、情報の可視表示を行う表示器を有し、前記主装置から前記着信表示情報を受けると前記表示器に表示する構成である。

【0007】本発明の請求項2に係るボタン電話装置は、上記構成において、ボタン電話装置前記各ボタン電話機が、利用者からの電子メールを転送すべき転送先利用者の利用するボタン電話機の内線番号を含む電子メール転送要求を示すダイヤル情報を受けると前記主装置に送出し、前記主装置が、前記ボタン電話機からの前記電子メール転送要求を示すダイヤル情報を受けると前記転送先利用者の内線番号を抽出し、当該内線番号をキーとして前記内線番号メールアドレス対応表を検索し、当該内線番号に対応するメールアドレスを検出すると、前記着信通知を受けた電子メールの当該メールアドレスへの転送要求を示すメール転送要求を前記メールサーバに送出する構成である。

【0008】本発明の請求項3に係るボタン電話装置は、上記構成において、前記主装置が、主装置全体の制御を司る制御手段と、前記各ボタン電話機とのインタフェースをとるボタン電話機インタフェース手段と、前記各ボタン電話機に表示するメッセージ内容を記憶するメッセージ記憶手段と、前記各ボタン電話機に表示する表示情報を生成する表示情報生成手段と、LANを介して電子メールシステムの前記メールサーバとのインタフェースをとるCTIインタフェース手段と、前記各ボタン電話機の内線番号と当該電話機の利用者のメールアドレスとの対応を示した内線番号メールアドレス対応表を記憶した主装置記憶手段とを有する構成である。

【0009】本発明の請求項4に係る電子メールシステムは、LANを介して相互接続するとともに外部ネットワークと接続され、前記外部ネットワーク及び相互間で電子メールの送受信を行うメールサーバと複数のクライアント端末とを有し、前記LANを介して前記メールサーバと請求項2または3に係るボタン電話装置の主装置とを接続し、前記クライアント端末と前記ボタン電話装置のボタン電話機との両方を利用する利用者の各々に固有に割り当てられたメールアドレスと内線番号との対応情報を前記主装置に登録し、前記主装置にて内線番号とメールアドレスとの相互変換を行うことにより、前記利用者に対し前記クライアント端末を使用せずに前記ボタン電話機を使用してその内線番号のみにより電子メールの着信通知の受領及び電子メールの転送指示を可能とした構成である。

【0010】本発明の請求項5に係る電子メールシステムは、上記構成において、互いに物理的に遠く離れた複数地点に請求項4記載の電子メールシステムをそれぞれ設け、各メールサーバ間を電子メールシステム用のネットワークで接続するとともに各ボタン電話装置の主装置間を電話システム用のネットワークで接続し、ある地点のボタン電話装置から他の地点のボタン電話装置に電子メールの着信確認要求と転送要求とを行うことにより、遠隔地のメールサーバに着信した電子メールの確認と当該電子メールの任意のメールサーバへの転送とを可能とした構成である。

【0011】本発明の請求項6に係るボタン電話装置によるメール着信通知方法は、それぞれ異なる内線番号が割り当てられ利用者が特定される複数のボタン電話機に対する発着信制御を行なうボタン電話装置の主装置に、LANを介して電子メールシステムのメールサーバを接続し、前記ボタン電話機ごとの内線番号と当該電話機の利用者の前記電子メールシステム上で割り当てられたメールアドレスとの対応を示した内線番号メールアドレス対応表を登録しておき、前記メールサーバに電子メールの着信があると、受信メールアドレスを含む電子メールの着信通知を前記主装置に送出し、前記主装置にて、当該メールアドレスをキーとして前記内線番号メールアドレス対応表を検索し、当該メールアドレスに対応する内線番号を検出すると、当該内線番号を割り当てられたボタン電話機に対し前記電子メールの着信通知に基づく着信表示情報を送出し、前記ボタン電話機にて、前記着信表示情報を可視表示する工程を有する。

【0012】本発明の請求項7に係るボタン電話装置によるメール転送方法は、それぞれ異なる内線番号が割り当てられ利用者が特定される複数のボタン電話機に対する発着信制御を行なうボタン電話装置の主装置に、LANを介して電子メールシステムのメールサーバを接続し、前記ボタン電話機ごとの内線番号と当該電話機の利用者の前記電子メールシステム上で割り当てられたメー

ルアドレスとの対応を示した内線番号メールアドレス対応表を登録しておき、前記メールサーバに電子メールの着信があると、受信メールアドレスを含む電子メールの着信通知を前記主装置に送出し、前記主装置にて、当該メールアドレスをキーとして前記内線番号メールアドレス対応表を検索し、当該メールアドレスに対応する内線番号を検出すると、当該内線番号を割り当てられたボタン電話機に対し前記電子メールの着信通知に基づく着信表示情報を送出し、前記ボタン電話機にて、前記着信表示情報を可視表示し、前記利用者からの電子メールを転送すべき転送先利用者の利用するボタン電話機の内線番号を含む電子メール転送要求を示すダイヤル情報を受けると前記主装置に送出し、前記主装置にて、前記電子メール転送要求を示すダイヤル情報から前記転送先利用者の内線番号を抽出し、当該内線番号をキーとして前記内線番号メールアドレス対応表を検索し、当該内線番号に対応するメールアドレスを検出すると、前記着信通知を受けた電子メールの当該メールアドレスへの転送要求を示すメール転送要求を前記メールサーバに送出する工程を有する。

【0013】

【発明の実施の形態】次に、本発明の実施の形態について、図を参照して詳細に説明する。

【0014】図1は、本発明の電子メールシステムのシステム構成図である。なお、以下の説明において、電子メールのことを単にメールと略記する場合がある。図1において、広地域の各種データ通信網、データ通信端末の集合体であるネットワーク10に、パソコン(PC)等のクライアント端末31、32やメールサーバ40を収容したLAN(ローカルエリアネットワーク)20が接続され、電子メールシステムを構成している。メールサーバ40は、電子メールデータを格納するメールサーバHD(ハード磁気ディスク装置)41を備えている。

【0015】このLAN20に電話システムを構成するボタン電話装置50が接続され、メールサーバ40と情報送受信が可能となっている。なお、本例ではボタン電話装置としたが、交換機と内線電話機とからなる構内交換機(PBX)でも同様である。

【0016】図2にボタン電話装置50の構成例を示す。図2において、ボタン電話装置50は、LCD付きボタン電話機61、62と主装置51とからなる。主装置51は、主装置51全体の制御およびアクセスコード解析を司る制御部510と、ボタン電話機61、62とのインタフェースをとるボタン電話機インタフェース回路511と、ボタン電話機61、62に表示するメッセージ内容を記憶するメッセージ用メモリ512と、各ボタン電話機61、62のLCD(液晶ディスプレイ)611、621に表示するLCD表示情報を生成するディスプレイ・デバイス・ドライバ513と、電話システムと電子メールシステム(LAN20)とのインタフェー

スをとるCTI (Computer Telephony Integration: コンピュータ テレホニー インテグレーション) インタフェース部514と、各ボタン電話機の内線番号と当該電話機の利用者の電子メールアドレスとの対応を示した内線番号メールアドレス対応表53を記憶した主装置HD (ハード磁気ディスク装置) 52とを備えている。

【0017】CTIインタフェース部514は、LAN20上の通信プロトコル、例えばTCP/IPプロトコルを用いてメールサーバ40と接続し、情報の送受信を行う。

【0018】電子メールシステムを利用する各利用者(ユーザ)にはそれぞれ固有の電子メールアドレスが割り当てられており、電子メールの送受信及び転送は、この電子メールアドレスの基づいて宛先が決められる。各ユーザは、電子メールシステムのクライアント端末31, 32上のメールソフトによりメールアドレスを用いてメールサーバ40と電子メールの送受信を行う。また同時に各ユーザは、ボタン電話装置50のボタン電話機61, 62のいずれかをそれぞれ専用で使用可能であり、その電話機に割り当てられた内線電話番号で識別することができる。

【0019】次に、本発明の動作概要を説明する。本発明は、ボタン電話装置50の主装置51に接続されているボタン電話機61, 62のいずれか(例えば、ボタン電話機61)を操作することによりメールサーバ40内の電子メールを転送するサービスを提供する。ボタン電話機61を操作するとは、ボタン電話機61から電子メール転送要求のためのアクセスコードMをダイヤルし、転送したい先の内線番号をダイヤルする操作のことである。

【0020】主装置51では、ボタン電話機61からのアクセスコードを解析し、電子メール転送要求用のアクセスコードMと判断できたときは、メールサーバ40に対して電子メール転送要求を発行する。その際に転送先の電子メールアドレスも付加情報として渡す。転送先の電子メールアドレスは、ボタン電話機61から入力されたアクセスコードMに付加している内線番号をもとに、主装置HD52に記憶してある内線番号メールアドレス対応表53から探し出す。

【0021】また、電子メール着信があったことを知らせるための仕組みも本発明の特徴の1つであり、電子メール着信があった場合に、その旨を主装置51に通知する。主装置は電子メール着信のあることをボタン電話機61のLCD611に電子メールの題名と電子メールの発信者を表示する。

【0022】次に、図1, 図2とともに、図3~図5を参照して本発明の電子メールシステム及びボタン電話装置の動作及び信号の流れを詳細に説明する。

【0023】ステップ1-1: メールサーバ40に、そ

のユーザ宛(メールアドレス宛)の電子メールがネットワーク10あるいはLAN20内の端末から到着する。この電子メールのデータは、メールサーバHD41に蓄積される。

【0024】ステップ1-2: メールサーバ40は、ボタン電話装置50の主装置51に電子メールが到着していることを電子メール着信信号Aとして知らせる。この電子メール着信信号Aには、メールアドレスの他に、メールサブジェクトとして電子メールの題名と電子メールの発信者の情報も含んでいる。また、後に説明するように、複数の電子メールの着信通知や転送を行うようにする場合は、電子メールの識別番号を付与するようにする。図4の分図(A)に電子メール着信信号Aの構成例を示す。

【0025】ステップ1-3: 主装置51は、電子メール着信信号Aを受け取り、主装置HD52内の内線番号メールアドレス対応表53により、該当内線番号を探す。図3に内線番号メールアドレス対応表53の構成例を示す。

【0026】ステップ1-4: 主装置51は、探した内線番号を割り当てられているボタン電話機(例えば、ボタン電話機61)に対して、電子メール着信のあることを電子メール着信表示要請信号Bを出すことで知らせる。図4の分図(B)に電子メール着信表示要請信号Bの構成例を示す。

【0027】ステップ1-5: ボタン電話機61は、LCD611に電子メール着信のあることを表示するとともに、電子メールの題名及び発信者名等を表示する。

【0028】図5にボタン電話機での表示例を示す。本例は、24桁、3行表示のLCDの場合を示す。LCDは英数字が表示可能だが、漢字、カタカナ対応ならば、さらにそれら(漢字、カタカナ)も表示するようにすることができる。表示文字が表示桁を越える場合は、周知のスクロール技術により、スクロールさせて見ることができる。図5において、1行目先頭の「EM」は電子メール(E-Mail)の着信を示す。次の「1/3」は、未読メールが3件あり、そのうちの1件目を現在表示していることを示す。次の「weekly…」が、メールの題名である。2行目の「mitsui」が、発信者名である。

【0029】ステップ1-6: ボタン電話機61のユーザは、LCD611の表示を見ることにより、クライアント端末31, 32を操作しなくても、自分宛の電子メールがメールサーバ40に届いていることを知ることができる。また、その題名と発信者名とから、自分が直接読むべきものなのか、あるいは他のユーザに転送すべきものなのかを判定することができる。

【0030】ステップ1-7: ユーザが直接読む場合は、適切なクライアント端末31, 32によりメールサーバ40にアクセスする。

【0031】ステップ1-8：他のユーザに転送すべきと判定した場合、ユーザは、ボタン電話機61のダイヤルボタンからアクセスコードMを入力し、電子メール転送要求を出す。このとき、付加情報として、転送先の内線番号を追加ダイヤルする。ボタン電話機61は、ユーザにより入力されたこれら情報に基づいて、電子メール転送用アクセスコード信号Cとして主装置51へ送出する。図4の分図(C)に電子メール転送用アクセスコード信号Cの構成例を示す。

【0032】ステップ1-9：主装置51は、ボタン電話機61からの電子メール転送用アクセスコード信号CによりアクセスコードMを受け取り、それを解析する。

【0033】ステップ1-10：主装置51は、解析結果が電子メール転送要求の場合は、主装置HD52内の内線番号メールアドレス対応表53で転送先の内線番号に対応する電子メールアドレスを探す。

【0034】ステップ1-11：主装置51は、メールサーバ40に電子メール転送要求を出す。すなわち、付加情報として転送先電子メールアドレスを付けた電子メール転送要求信号Dをメールサーバ40に送信する。なおこのとき、複数の電子メールの着信通知（例えば、図5に示す状態）が行われている場合は、ボタン電話機61で表示されている電子メールの識別番号（電子メール着信信号Aに含まれていたもの）を付与する。図4の分図(D)に電子メール転送要求信号Dの構成例を示す。

【0035】ステップ1-12：メールサーバ40は、主装置51から電子メール転送要求信号Dを受け取り、その内容（転送先メールアドレス）に基づいて、メールサーバHD41内の該当する電子メールを転送する。このようにして、電子メールシステムのクライアント端末を一切使用せずに、電話システムの電話機の操作だけで、電子メールの着信を知り、他のユーザに転送することができる。

【0036】ステップ1-13：この転送先メールアドレスがLAN20内のユーザのものならば、メールサーバ40は、そのメールアドレスを指定した電子メール着信信号Aをボタン電話装置50の主装置51に送出することにより、上述した処理を繰り返す。

【0037】次にボタン電話装置50の主装置51内部の信号の流れを詳細に説明する。

【0038】ステップ2-1：CTIインタフェース部514を介して、メールサーバ40から電子メール着信信号Aを制御部510が受けとる。

【0039】ステップ2-2：制御部510では、電子メール着信信号Aに付加している電子メールの題名と電子メールの発信者の情報をメッセージ用メモリ512に格納し、ディスプレイ・デバイス・ドライバ513にLCD表示信号Eを出す。このとき、着信通知（未読の着信）を複数受けている場合は、その識別番号も管理可能とする。図4の分図(E)にLCD表示信号Eの構成例

を示す。

【0040】ステップ2-3：ディスプレイ・デバイス・ドライバ513は、メッセージ用メモリ512の情報を利用し、ボタン電話機61に電子メール着信表示要請信号Bを送出する。

【0041】ステップ2-4：ボタン電話機61からの電子メール転送用アクセスコード信号Cをボタン電話機インタフェース回路511を介して制御部510が受け取る。

【0042】ステップ2-5：制御部510では、そのアクセスコードを解析し、電子メール転送用アクセスコードと判断したときは、電子メール転送用アクセスコード信号Cに付加してある転送先内線番号と内線番号メールアドレス対応表53から、転送先電子メールアドレスを探し、その情報を付加して、電子メールサーバ40に電子メール転送要求信号Dを送出する（メール識別番号も含む）。

【0043】次に、本発明の他の実施の形態例を図6を参照して説明する。図6において、物理的に遠く離れた2地点（X地点、Y地点）にそれぞれ、メールサーバ45、46及びクライアント端末35、36を収容し電子メールの送受信を行うLAN25、26と、これらのLANに接続された主装置551、561及びボタン電話機552、562から成るボタン電話装置55、56を配置してある。また、LAN25、26間は電子メールシステム用ネットワーク15で接続し、ボタン電話装置55、56の主装置551、561間は電話システム用ネットワーク75で接続してある。

【0044】各ボタン電話装置55、56の主装置551、561は、自装置側のボタン電話機（552、562）の内線番号ばかりでなく、相手装置側のボタン電話機（562、552）の内線番号と、各メールサーバ45、46管理下のメールアドレスとの対応情報を登録してある。

【0045】通常はX地点のボタン電話装置55とメールサーバ45（及び端末35）を利用するユーザが、遠隔地のY地点に移動した場合、Y地点のボタン電話装置56のボタン電話機562を操作して、主装置561、電話システム用ネットワーク75を介して、X地点のボタン電話装置55に、メールサーバ45への電子メールの着信の確認要求と、転送要求を行うことができる。

【0046】このとき、このユーザがY地点のメールサーバ46の管理下のメールアドレス（及びボタン電話装置56の内線番号）も割り当てられているならば、電子メールの転送先をそれにし、端末36で読み出すことができる。

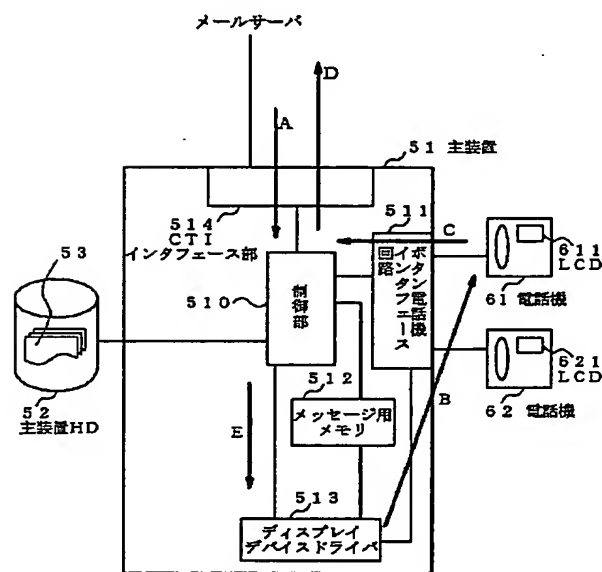
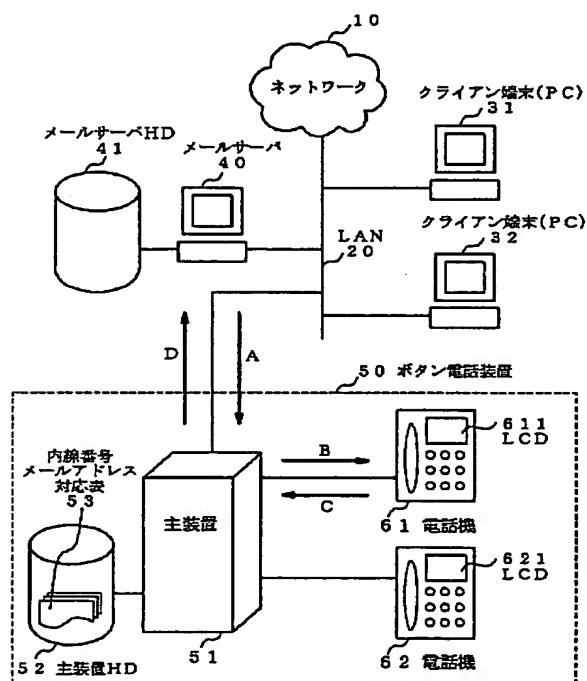
【0047】このように、遠隔地にある主装置に接続された電話機から電子メール確認要求を出し、電子メールある場合は、電子メール転送要求をさらに出し、その電子メールを遠隔地にある電子メールサーバに転送し、遠

【0048】

【図面の簡単な説明】

【図２】本発明のボタン電話装置の一例を示すブロック構成図である。

【圖 2】



【图3】

【图 5】

[illegible]

【符号の説明】

61, 62, 552, 562 ボタン電話機

内線番号	メールアドレス
100	SUZUKI@nnn. nnn
101	Sato@nnn. nnn
⋮	⋮

【図4】

(A) メール着信信号

メールアドレス	メールサブジェクト (メール題名/発信者名)	メール識別番号
---------	---------------------------	---------

(B) メール着信表示要請信号

電話機識別コード	LCD表示内容
----------	---------

(C) メール転送用アクセスコード信号

アクセスコード	転送先内線番号
---------	---------

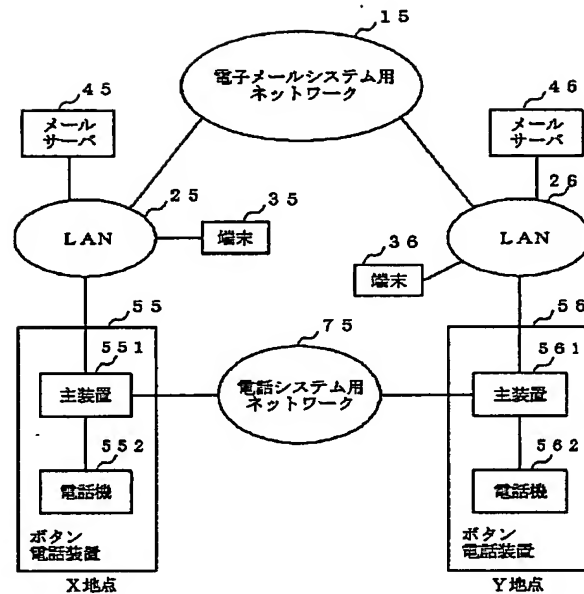
(D) メール転送要求信号

メールソフト用転送要求 アクセスコード	転送先メールアドレス	メール識別番号
------------------------	------------	---------

(E) LCD表示信号

表示端末番号	LCD表示内容
--------	---------

【図6】



フロントページの続き

Fターム(参考) 5K024 AA02 AA72 BB04 BB07 CC03
 CC09 CC14 DD01 DD04 FF03
 GG03 GG05 GG12
 5K030 GA17 HA06 HC02 HD09 JT01
 JT02 JT06 KA06 LD11 LD13
 LD14
 5K049 AA04 AA18 BB01 BB05 BB10
 BB13 BB23 CC04 CC06 CC11
 EE02 EE16 FF01 FF12 FF32
 FF39 GG07 GG12 KK02 KK12
 9A001 BB04 CC08 EE02 FF03 HH34
 JJ14 KK31